

1,440万9千円

拡充



幼児教育の充実

幼稚園の3年間教育がスタートします。園児数が多いことを特色とし、異年齢交流や地域交流を通して、豊かな人間性や心を育み、たくさんの「すてきさん」を育てます。

1億5,179万8千円

拡充



あしがり郷拠点整備

北部地域の交流人口を増加させるため、あしがり郷瀬戸屋敷を交流・観光拠点として機能強化し、周辺施設等とのネットワーク構築による周遊性や魅力向上を図ります。交流拠点施設の整備及び駐車場拡大のための再整備を行います。

275万5千円

新規

マイナンバー制度3つの目的

- 1. 公平・公正な社会の実現
- 2. 国民の利便性の向上
- 3. 行政の効率化



コンビニ交付サービス導入

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機で、早朝から深夜にかけて住民票の写しや印鑑登録証明書が取得できるサービスを10月から開始します。

3億7,004万7千円

拡充



防災行政無線の整備

防災行政無線は電波法令の改正により、現アナログ方式での運用ができなくなるため、デジタル方式による防災行政無線に更新します。

4,093万3千円

新規



母子健康・健康づくりの推進

子どもの発達と保護者の相談に適切に対応するため、医師や臨床心理士による発達専門相談事業を実施します。町保健センターで実施し、支援体制の充実・強化を図ります。また、保健予防事業として、新たに「胃内視鏡検診」を開始します。

255万3千円

拡充



地域見守り推進事業

健康に不安を抱える高齢者等で、緊急時に連絡をとることが困難な人に対して速やかに対応するため、緊急通報装置を設置します。従来の緊急時にボタンで通報するサービスに加え、希望により開閉センサーの設置ができるように安否見守りサービスの充実を図ります。

平成31年度一般会計予算

過去最大規模でスタート

「新時代の幕開け 未来に羽ばたく予算」



76億3,500万円

3月定例会議で町長から平成31年度予算の趣旨説明を受けました。予算特別委員会で審議し可決した主な事業は2～3ページ、質疑の内容は4～5ページに掲載しております。

3月定例会議

平成31年度会計別予算額

【単位：千円】

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	7,635,000	6,058,000	1,577,000
特別会計			
国民健康保険特別会計	1,626,936	1,673,478	△46,542
介護保険事業特別会計	1,095,105	1,069,564	25,541
給食事業特別会計	92,371	88,880	3,491
後期高齢者医療事業特別会計	209,553	210,008	△455
水道事業会計	549,916	542,085	7,831
下水道事業会計	836,925	-	836,925
総額	12,045,806	10,257,500	1,788,306

17億1,303万7千円

継続



新庁舎整備事業

耐震性能を確保した災害応急活動の拠点施設として新庁舎の整備に取り組みます。新庁舎は「環境にやさしい庁舎」を目指し、環境省の補助制度を活用し、公共施設では、日本初のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）庁舎として整備します。

平成31年度 主要事業を ピックアップ アツプ